



諫早市より市民大清掃についての注意情報

H28.8.6

事務局より



セアカゴケグモ

8月2日、4時ごろ陸上自衛隊大村駐屯地(大村市)の敷地内の側溝で毒グモの「セアカゴケグモ」が発見されました。県内で初めて発見されたのを受け、諫早市からも注意の呼びかけがありました。

8月7日(日)は、市民大清掃の日となっており清掃作業される場合は、長袖、長ズボン、手袋等々を着用で注意して清掃作業をお願い致します。

自治会でも、手袋は少しはありますが、全員分用意できていませんので、極力持参して頂ければありがたいです。

よろしくお願い致します。

上記、セアカゴケグモは、全国 41 自治体で見つかっていましたが、九州では長崎県だけが確認されていなかった。

オーストラリア原産で特定外来生物となっており、メスだけが毒を持っています。

○体長、メスは約 0.7～1 cm オスは 0.3～0.5 cm

○巣の場所は、日当たりのよい暖かい側溝やプランターの底、室外機の裏などに巣を作ります。

○噛まれると、針で刺されたような痛みで、赤く腫れたりする。数時間か数日で回復するが、進行性の筋肉麻痺が生じる重症例もある。

「似ているクモを見つけたら殺虫剤で駆除」「噛まれたら医療機関にて受診を」